

第3回「グリーン・コンビナートおおいた」推進会議の開催について

1 目的

カーボンニュートラルの世界的要請の中、特に県経済の牽引役である大分コンビナートの脱炭素化と持続的成長の両立は、県勢発展を大きく左右する最重要課題の一つであり、関係者一丸となって解決を図っていく必要がある。その際、官民投資の効率を高めるには、次世代エネルギー水素等の供給・利活用、カーボンリサイクルなどを軸とした、新たな企業間連携や周辺地域との繋がりが重要となってくる。

そのため、産学官連携の「グリーン・コンビナートおおいた」推進会議において、大分コンビナートが2030年、2050年を見据えて向うべき方向性(トランジションの姿)に関する検討を重ねてきた。今般、これを関係者共有の「グリーン・コンビナートおおいた推進構想」として取りまとめ、関係者一丸となって、その実現に向けた展望を切り拓いていく。

2 「グリーン・コンビナートおおいた」推進会議 (R5.8.2 設置)

○メンバー:大分県知事(会長)、大分コンビナート企業協議会会員企業11社(所長等)、大分市長、大分大学長 計14名〔別紙〕

※ 事務局:大分県商工観光労働部 工業振興課

3 開催日時

令和6年1月18日(木)10:00~12:00 レンブラントホテル大分(2F 二豊の間)

4 次第

- (1) 会長あいさつ(大分県知事 佐藤 樹一郎)
- (2) グリーン・コンビナートおおいた推進構想(案)について(説明・質疑応答)
- (3) 推進会議のメンバー/オブザーバーからのコメント
- (4) フォトセッション [2F 久住の間]

(参考)開催実績

令和5年8月2日 第1回推進会議(キックオフ)

10月23日 第2回推進会議(中間報告)

担当:工業振興課 工業支援班 高橋・湊野・若杉 TEL 097-506-3294
--

〔別紙〕

「グリーン・コンビナートおおいた」推進会議 名簿

【メンバー】

企業・団体名	会員名	
ENEOS 株式会社 大分製油所	所長	佐藤 学
株式会社レゾナック 石油化学事業部 大分コンビナート	業務執行役 代表	長井 太一 (～R5.12.31)
	代表	山田 暢義 (R6.1.1～)
日本製鉄株式会社 九州製鉄所 大分地区	執行役員副所長 代表	栗田 泰司
九州電力株式会社 新大分発電所	所長	石川 良一
大分瓦斯株式会社	代表取締役社長	福島 知克
NSスチレンモノマー株式会社 大分製造所	取締役所長	番野 圭二
住友化学株式会社 大分工場	理事 工場長	瀧 敏晃
王子マテリア株式会社 大分工場	工場長	錦戸 俊之
株式会社三井E&S 大分工場	物流システム事業部 執行役員 事業部長	赤枝 昭彦
JX金属製錬株式会社 佐賀関製錬所	取締役所長	竹林 一彰
大分エル・エヌ・ジー株式会社	代表取締役社長	須藤 礼
大分県(会長)	知事	佐藤 樹一郎
大分市	市長	足立 信也
大分大学	学長	北野 正剛

【オブザーバー】

経済産業省 九州経済産業局
国土交通省 九州地方整備局
国立研究開発法人 産業技術総合研究所